

放課後等デイサービス自己評価票（事業所評価）

事業所名	こども通所支援事業所 はなのうら	令和2年10月
------	------------------	---------

チェック項目		評価		評価理由等		改善方策等 (改善内容又は改善目標)
		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点等	
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	○		目的別に使用できる部屋が4室あり、適切に受け入れることができます。		
	② 職員の配置数は適切であるか。	○		利用人数に応じて職員数を調整しています。		
	③ 生活空間は、利用児にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	○		目的別の部屋があり、分かりやすくなっています。 入口からバリアフリーとなっており配慮しています。		
	④ 生活空間は、清潔で、利用児の特性に合わせて、スペースの確保や温度・照明・音量等の環境調整をするなど、安全で心地よく過ごせる環境になっているか。また、利用児の活動に合わせた空間となっているか。	○		日々、掃除・消毒を行い清潔に保っています。 一人ひとりがゆったり過ごせるスペースがあり、好きな場所で心地よく過ごせるようにしています。		
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		会議や毎日の打ち合わせの際に、職員間で意見を出し合い、その都度改善できるようにしています。		
	⑥ 保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○		保護者の意見を大切にし、改善に努めています。		
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○		事業所内への掲示、HPへも掲載しています。		
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		第三者評価を受審していません。	今後、外部評価機関などの外部評価の受審体制を整えば検討したいと考えています。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○		正職員、嘱託職員、契約職員も研修を受講しています。		

チェック項目		評価		評価理由等		改善方策等 (改善内容又は改善目標)
		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点等	
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、利用児と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		保護者のニーズも取り入れながら、利用児の課題を客観的に分析し、年2回個別支援計画を作成しています。	
	⑪	利用児の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	○		アセスメントツールを使用しています。	
	⑫	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「総則」の「基本活動」を複数組み合わせた具体的な支援内容が設定されているか。	○		おやつ作りや戸外遊び、制作活動など利用児が楽しみながら活動できるように工夫しています。	
	⑬	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか。	○		計画内容に沿って、活動内容を工夫しています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		職員間で意見を出し合い、活動プログラムを検討、実施しています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		職員間で意見を出し合い、活動プログラムを検討、実施し振り返りを行っています。	
	⑯	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	○		長期休暇にしかできないような活動を取り入れ実施しています。	
	⑰	利用児の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		利用児の特性や状況を踏まえ、個別活動と集団活動を組み合わせさせて実施しています。	
	⑱	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	○		朝礼にて、活動内容や利用児の特性に応じた対応などを確認しています。	
	⑲	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		夕方はミーティングの時間をとることは難しいため、翌朝の朝礼や会議で気づきを共有しています。	
⑳	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		日々、記録をとり、支援につなげています。		
㉑	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	○		半年に一度、要望確認を行い、会議で個別支援計画の見直しを行っています。		

チェック項目		評価		評価理由等		改善方策等 (改善内容又は改善目標)
		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点等	
関係機関や保護者との連携	②②	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその利用児の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○		事前に利用児の状況を職員間で共有し、児童発達支援管理責任者が出席しています。	
	②③	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、利用児の下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		支援学校との連絡協議会に出席し確認しています。 また、入所とも連携し情報共有に努めています。	
	②④	（医療的ケアが必要な児童や重症心身障害のある児童等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。	非該当			
	②⑤	（医療的ケアが必要な児童や重症心身障害のある児童等を支援している場合） 利用児の主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか。	非該当			
	②⑥	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		相談事業所を通し、情報共有を行っています。	
	②⑦	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報提供と相互理解を図っているか。	○		相談事業所を通し、情報共有を行っています。	
	②⑧	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。		○		日程の都合で研修を受けることができていません。 積極的に研修受講したいと考えています。
	②⑨	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない児童と活動する機会があるか。		○		コロナ感染拡大防止のため、交流は行っていません。 状況を見極め、可能であれば長期休暇を利用し交流していきたいと考えています。
	③⑩	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		部会や研修に参加しています。	
	③⑪	日頃から利用児の状況を保護者と伝え合い、利用児の発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		送迎の際に様子を伝え情報共有しています。 また、保護者からも口頭や連絡帳でお知らせや質問、要望があります。 日々の活動の様子は、連絡帳に写真を貼り伝えています。	

チェック項目		評価		評価理由等		改善方策等 (改善内容又は改善目標)
		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点等	
保護者への説明責任等	32		○	必要に応じて助言を行っています。		研修受講等で専門性を高め、より良い助言が出来るように努めたいと考えています。
	33	○		契約時に説明を行っています。 その他、問い合わせがあった時には説明しています。		
	34	○		作成された放課後等デイサービス計画を示し、支援の説明を行い、同意を得ています。		
	35	○		相談があった時には、必要な助言を行っています。		
	36		○		保護者会は開催していません。	保護者からの要望があれば、検討していきたいと考えています。
	37	○		苦情相談窓口を設置し、迅速かつ適切に対応できる体制を整えています。		
	38	○		定期的に「はなはな日記」を作成し、利用児、保護者にお知らせしています。		
	39	○		法人の「個人情報保護規程」に基づき、取り扱いには十分注意しています。 ケース記録は、鍵付きロッカーで保管しています。		
	40	○		絵カード、写真カードを用いたり、具体物を示し理解し、安心して過ごせるように努めています。		
	41	○		コロナ感染拡大防止のため、入所の夏祭りも縮小して実施されました。 スヌーズレンの一般開放も受け付けていますが、今年度は利用希望がない状況です。		慎重に状況を見極めながら、検討していくこととしています。

チェック項目		評価		評価理由等		改善方策等 (改善内容又は改善目標)
		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点等	
非常時等の対応	④②	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各マニュアルを策定し、掲示し周知を図っています。 特に感染症については、毎月会議を行い、職員に周知しています。	
	④③	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		毎月、入所と連携し避難訓練を実施しています。	
	④④	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約時に確認しています。 その後、変更があった際にも伝えて頂いています。	
	④⑤	食物アレルギーのある利用児について、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		契約時にアレルギーの確認をしています。 栄養士とも情報共有し、アレルギー対応の食事を提供しています。	
	④⑥	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○		ヒヤリハットを元に報告書を作成し情報共有するとともに、改善策を検討し改善を図っています。 園内のリスクマネジメント委員会でも分析・検討・改善を行っています。	
	④⑦	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		外部講師を招いた、虐待防止研修に出席しています。 また、園内での人権擁護・虐待防止委員会でも様々な取り組みを行っています。	
	④⑧	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、利用児や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	非該当			
その他	④⑨	送迎サービスについては、利用児の特性等を踏まえ、安全に配慮して実施しているか。	○		利用児の特性や状況に応じ、運転手の他に職員を配置したり、配車の見直しを行っています。	
	④⑩	食事サービスについては、利用児の体格や年齢、嗜好等を考慮して提供しているか。	○		保護者からの情報をもとに、体格や年齢、障害特性・発達段階に合わせた食事形態で提供しています。	